



《笑顔でチャレンジ！》

学校だより

上越市立下黒川小学校

第 6 号

令和3年9月15日発行

Tel.536-2467 FAX.536-6506

学校評価 1学期の取組から

保護者の皆様には、教育活動に関するアンケート調査にご協力いただき、誠にありがとうございました。児童と保護者のアンケート調査の結果をもとに、これまでの教育活動や子どもの成長等について振り返りました。以下に、アンケート結果並びに今後の方針等についてお示しします。



みとめあう ～かかわりを楽しむ子～

達成目標	達成状況
①「進んであいさつをした」90%以上	児童92%（保護者85%）
②「様々な活動を通じ、進んで人とかかわった」90%以上	児童94%（保護者85%）
③「進んで手伝ったり、困っている人に声をかけたりした」90%以上	児童87%（保護者88%）
④「心班の活動を楽しんだ」90%以上	児童100%（保護者88%）
⑤「当番や係、委員会の仕事、VS活動に進んで取り組んだ」80%以上	児童92%
⑤「お子様は、家の仕事（お手伝いなど）を進んで行っている」80%以上	保護者76%

- ・あいさつは、全体的によいです。しかし、あいさつをされても返せない児童も一部見られます。「あいさつ1000人大運動」、児童主体の「あいさつ広げ隊」の際、めあてをもち、振り返りをしながら取り組んでいきます。
- ・生活科や総合的な学習を中心とした各学年の活動や学校行事を通して、地域や外部の方との交流を深めるとともに、学びも深めることができました。2学期も学年の活動や学校行事を充実させていきます。
- ・目標に達してはいませんが、困っている人を見ると学年や性別を問わず、声をかける姿が見られます。また、心班での活動を楽しみにしています。6年生がリーダーとしてメンバーをまとめ、活動を盛り上げてくれています。休み時間にも異学年で遊ぶ姿が見られます。より充実するように心班で感謝を伝え合う活動を設定していきます。
- ・昨年度に比べて家庭でのお手伝いが12%上がりました。学校での活動は今後も福祉委員会と連携して進めていきます。

まなびあう ～学びを楽しむ子～

達成目標	達成状況
①「『知りたい・調べたい・伝えたい』と学習に取り組んだ」90%以上	児童84%（保護者73%）
②「授業が分かる・楽しい」90%以上	児童87%（保護者72%）
③「学校での授業や学習の様子を家の人に伝えた」90%以上	児童73%（保護者70%）
④「本を読んだり本で調べたりしている」80%以上	児童77%（保護者55%）
⑤「学年にあった時間、家庭学習に取り組んだ」80%以上	児童79%（保護者54%）

- ・様々な学習や活動に意欲的に取り組む姿が見られます。2学期もわくわく活動や他教科において、児童が「知りたい・調べたい・伝えたい」と思うような児童が興味をもつ課題や児童にあった課題の工夫をしていきます。
- ・学習の理解、取り組み方については、学び合い、ペアやグループ学習等の学習形態を工夫するなど授業改善に取り組み、個々への支援を行いながら「分かる・楽しい」授業づくりを行っていきます。
(裏面に続く)



まなびあう ～学びを楽しむ子～

- 学校の様子を家の人に伝えているかという項目では、昨年度に比べて児童も保護者も 10 ポイントほど低い評価となりました。学校での授業や学習の様子が伝わるよう、学年だよりで学習したことを発信していきますので、おたよりを見ながらご家庭でもお子さんとお話をさせていただけるとありがたいです。
- 読書量については個人差が大きいです。朝読書では静かに読書する姿が見られます。学校図書館司書と連携し、読書の幅を広げられるような取組を行っていきます。
- 家庭学習については、児童も保護者も昨年より約 10 ポイント低い結果でした。学年に応じた家庭学習カードを活用し児童の頑張りをほめることや工夫した自主学習の取組を紹介することで意欲を高めたいと考えています。ご家庭でも引き続き温かい声掛けをよろしくお願い致します。



きたえあう ～運動を楽しむ子～

達成目標	達成状況
①「めあてに向かって進んで運動に取り組んだ」90%以上	児童90%（保護者80%）
②「学校のルールを守ったり、安全や健康に気を付けて生活したりした」90%以上	児童90%（保護者80%）
③「家庭と決めたメディアのルールを守った」80%以上	児童84%（保護者69%）
④「給食で苦手なものを残さず食べることができた」80%以上	児童58%（保護者53%）

- 体育授業では多くの児童が意欲的に運動に取り組む姿が見られます。2学期は駅伝大会もあります。学習カードやノートを活用し、めあてをもって、振り返りをしながら取り組めるようにしていきます。
- 安全や健康に気を付けて生活することについては、1学期はケガが多くみられました。廊下を走る、階段とばし、靴紐の結び方等日常的に気を付けていれば防げるケガがほとんどです。2学期は職員の指導だけでなく、体づくり委員会が中心となり、安全な過ごし方を呼び掛けたり、子どもの声から学校生活を振り返ったりできるようにしていきます。
- メディアへの取組については、昨年度より肯定的評価が低い結果となりました。平日にルールを守れない児童が増えてきているようです。学校では、学年の実態に合わせた学級指導と10月に学校保健委員会でルールや健康被害についての学習会を計画しています。
- 給食については、児童、保護者とも低い結果となりました。自分に合った量を残さず食べる、好き嫌いをしないで食べるように働きかける等の指導が必要です。今年度も、食育に関する学級指導を栄養教諭が中心となり行っていきます。

学校運営に関する項目や教職員の児童・保護者への適切な対応等に関する項目については、保護者の皆様から高い評価（98.5%）を得ることができました。引き続き一人ひとりへの適切な見取りや対応を大切にしながら教育活動を推進してまいります。

また、アンケートには保護者の皆様よりたくさんのご意見や感想をお寄せいただきました。その中で、特に以下のことについて対応してまいります。

- 学校で様々な検定、模試を受けられるようにしてほしいというご意見がありました。この件に関しましては、学校で対応が難しいので、各家庭での対応をお願いします。
- 宿題の量についてご意見をいただきました。ドリル等の締め切り日を設ける場合は、あらかじめ子どもや保護者に伝えるようにし、計画的に取り組めるよう支援していきます。
- ブランコの安全面の対応について、柵の設置が遅くなり、申し訳ございませんでした。今後も児童の安全・安心を第一に考え、施設設備の点検、整備を行っていきます。



*学校へのご意見やご質問等がありましたら、いつでも学校までお知らせください。今後ともよろしくお願いいたします。